

令和3年度第2回地域包括支援センター運営協議会会議報告書

1. 開催日時 令和3年11月10日（水） 午後2時から午後3時35分まで
2. 開催場所 市役所 災害対策室
3. 出席者 小木曾委員、本間委員、國島委員、福岡委員、松本会長、鵜澤委員、廣瀬委員、河合委員、菊地委員、加瀬委員、加藤委員、坂巻委員、中世委員、濱淵委員、金親委員
 欠席者 なし
 事務局 高齢者福祉課 竹内課長、加藤主任保健師、堀場主査補、伊藤
 白井駅前地域包括支援センター 林、西白井駅前地域包括支援センター 大沢
4. 傍聴者 1名
5. 次第
 委嘱状交付式
 議題
 (1) 会長及び副会長の選出について
 (2) 地域包括支援センター及び運営協議会について
 (3) 令和3年度事業概要について
 (4) 地域包括支援センターの業務委託先法人の選定について
 (5) 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所について
 その他
6. 議事 以下の概要のとおり

事務局 課長 委員 課長	<p>○ 委嘱状交付 市長より各委員に委嘱状を交付 市長よりあいさつ 委員自己紹介 (市長退席) 事務局職員の紹介</p> <p>○ 議題 議題1 会長及び副会長の選出について 会長が決まるまでの間、竹内高齢者福祉課長が会長代理として議事進行を行う。 会長は、市附属機関条例第3条第1項の規定により、委員の互選により選任することとなっている。意見はあるか。 高齢者関係、障害者関係など多方面で経験豊富な小木曾委員にお願いできればと思う。 小木曾委員の推薦があったが他に意見はあるか。 他に意見がなければ小木曾委員に会長をお願いしたいがいかがか。 (委員から拍手あり)</p>
-----------------------	---

会長	<p>それでは会長を小木曾委員にお願いする。</p> <p>皆さんから意見をいただき、よりよい包括運営に当たっていきたくので協力を願う。副会長の選出についてを議題とする。意見はあるか。</p>
委員	<p>前会長である松本委員を推薦する。</p>
会長	<p>他に意見はあるか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それでは副会長を松本委員にお願いする。</p>
事務局	<p>議題2 地域包括支援センター及び運営協議会についてを議題とする。事務局より説明を求める。</p>
会長	<p>資料1により説明。また、会議の公開や会議記録の公開について説明がなされる。</p> <p>ただ今の説明について、何か質問はあるか。</p> <p>質問は無いようなので議題3に入る。</p>
事務局	<p>議題3 令和3年度事業概要についてを議題とする。事務局より説明を求める。</p> <p>資料2により、市地域包括支援センター、白井駅前地域包括支援センター、西白井駅前地域包括支援センターより説明がなされる。</p>
会長	<p>事務局より説明があったが何か質問はあるか。</p>
委員	<p>市全体の高齢者数約 17,000 人と説明があったが、それぞれの地域包括支援センター担当圏域の高齢者数を教えて頂きたい。</p>
事務局	<p>本日配布した介護保険事業計画の23ページをご覧いただきたい。令和2年4月の数値であるが、市包括5,534人、白井駅前包括4,451人、西白井駅前包括6,802人。</p>
会長	<p>他に質問はあるか。</p>
委員	<p>市への相談が年間7,500件以上あるとあったが、高齢者が17,000人で半分弱ほどとなる。どのような相談が多いのか。また、高齢者が独居なのか、同居なのか、それによって大災害時など対応や支援も変わってくると思う。その辺の数値を教えてください。</p>
事務局	<p>昨年度の相談内訳となる。最も多いのは生活環境に関わることや介護保険の申請を含めた介護サービスのことが多い。それと認知症に関するものが次いで多い。高齢者の居住の実態については、2020年の国勢調査の数値となるが高齢者16,803人中単身が2,086人で、男性が786人、女性が1,301人となり、女性が倍近くとなる。高齢者のみ世帯は全体の22.8パーセントを占めている。10年前は1,100人で2倍となっている。10年後の推計は2,441人となっており、今後女性の一人暮らしが増えていくことが本市の特徴となっている。</p>
委員	<p>このような状況下で、大災害があった場合特に独居の高齢者は困るのではないか。説明の包括の業務の中で、その点が見えなかった。危機管理課を中心に連携は取れていると思うが特に高齢者についてスポットを当てるとすれば、包括としてどのような対応をしているのか、何か施策はあるのか。</p>
事務局	<p>危機管理課では要援護者として高齢者、障害者などの名簿を作成している。災害が発生時の個別支援計画を作る必要があるが、現状ではそこまでできていない。2年前の台風の事例を紹介するが、包括では65歳以上の名簿を毎年作成している。停電があった</p>

	<p>エリアの高齢者宅を訪問したり、電話による安否確認を行ったことがある。一部の地区だけなので対応できたが市内全域となると民生委員や地域の方の協力がないと難しい。一緒になって考えていく取り組みが必要と考える。</p>
委員	<p>このような災害時、包括、危機管理課、市民活動支援課があり、自治会や町内会を支援しているが、このような時に特に高齢者に関し、どこが中心となってまとめていくのか。また、その点を包括としてやっていく考えはあるのか、ないのか伺いたい。</p>
事務局	<p>全体の災害関係の計画は危機管理課が担当する。これに基づき各部署ごとに役割をもって当たっている。高齢者福祉課は高齢者部門を担当、障害部門は障害福祉課、医療ケアが必要な場合などは病院と連携し健康課が当たっている。それぞれの分野で連携を取りながら実施していく形となっている。</p>
委員	<p>説明を聞くと何となくバラバラに対応している気がする。自分の所轄のところだけをやっている気がする。災害時なのでどこかが中心となって、その中に包括も障害も医療もあるといったピラミッド式の組織も必要ではないかと思う。市役所の中に対策室が出来てもなかなかという気がする。特に包括として高齢者にスポットを当てた場合、だれが中心となって指揮していくのか、それぞれバラバラに動いている気がし、その点が少し気になり伺った次第である。</p>
事務局	<p>説明が不足して申し訳ない。実際の指揮系統については、対策本部があり、そこにそれぞれの担当部署が集まり、情報共有した上で動いていくこととなるが、関係者と協力しながら動いていくこととなる。</p>
会長	<p>医療関係として、現在救急医療情報キットも普及し個人情報把握できるようになっている。キットを普及することにより独居などの情報を把握する手段にもつながっていると思う。</p>
委員	<p>西白井包括の方では、年4回医療情報キットの普及啓発を行うとのことであるが、地域の独居の方や救急関係の方から、このキットがあつて助かった旨の話を多くいただいている。また、職員の相談対応が良かった旨の話もあつたので報告する。</p>
会長	<p>他に質問はあるか。無いので議題4 地域包括支援センターの業務委託先法人の選定についてを議題とする。事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>資料3により説明</p>
会長	<p>質問はあるか。</p>
委員	<p>神聖会が西白井包括を、皐仁会が白井駅前包括をやられていることは分かったが、今度の新しい白井中央包括をまた神聖会が受けられることとなっている。ここでまたわざわざ評価点数を出しているが、無駄なことではないのか。また、白井中央包括は何処にできるのか。</p>
事務局	<p>今回のプロポーザルによる公募については、それぞれの包括に対して募集をかけたもので、審査についてはそれぞれ3カ所の審査を行ったものである。提案についてもそれぞれその地区にあつた提案をいただき審査したものである。</p> <p>白井中央包括は現在の直営の場所となる。</p>
委員	<p>直営は何処に行くのか。</p>
事務局	<p>現在の高齢者福祉課内に入る予定である。</p>

会長 委員	他に質問はあるか。 それぞれ応募をかけて、それぞれ1者のみの応募であったのか。 (はい) もし1者だけで決めたとすれば、評価点数を見ると全体としてリスク管理や職員研修の評価点数が半分程度である。そういった法人に対し委託といった形でお願いするにしても、この点をスキルアップしていくための市とのつながりや今後の指導というものはあるのか。
事務局	先ず市は委託に当たり、基幹型として後方支援に当たっていく。こちらから求める内容として研修をしていただくことや、状況に応じて一緒に対応していくことによりスキルアップを図っていく。
会長	他に質問はあるか。 (なし) それでは、議題4については承認事項となるので挙手をお願いする。 全員賛成により承認することに決定する。 次に議題5 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所についてを議題とする。 事務局より説明を求める。
事務局	資料4により説明
会長	何か質問はあるか。 (なし) 議題5についても承認事項となるので挙手をお願いする。 全員賛成により承認することに決定する。 その他について何かあるか。
委員	会議の議事録はどこに公開されるのか。
事務局	本庁舎1階、図書館のファイルに挟んで公開となる。またホームページでも公開する。 次回の会議は2月を予定している。後日通知する。
会長	以上で本日の会議を終了する。